【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【公開番号】特開2017-136596(P2017-136596A)
【公開日】平成29年8月10日(2017.8.10)
【年通号数】公開・登録公報2017-030
【出願番号】特願2017-99074(P2017-99074)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｄ　46/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｄ　46/04　　１０４

【手続補正書】
【提出日】平成30年12月13日(2018.12.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本発明の圧縮空気噴射装置は、濾布式集塵機のフィルターに圧縮空気を噴射する圧縮空気噴射装置であって、圧縮空気が流通する空気流通管と、当該空気流通管から送られる空気を外部の空気を誘引することによって増幅して前記フィルターに噴射する空気増幅装置と、を備えており、前記空気流通管は、当該空気流通管から前記空気増幅装置に送る空気が通過する空気流出口を有し、前記空気増幅装置は、前記空気流出口に接続する空気流入口および当該空気流入口を経て導入される空気を噴射する環状の噴射孔が設けられ、内部に環状の空間が形成されている環状部と、当該環状部に連設され、前記噴射孔から噴射される空気を誘引される空気とともに前記フィルターに送出する筒状の送出部と、を有し、前記環状部は、上壁部と下壁部とが外周端でかしめによって接合されて構成されており、前記空気流入口は、前記環状部の前記下壁部に設けられており、前記送出部の先端は、前記フィルターの内部にまで延伸しており、当該送出部の径方向外側には、前記フィルターの上端開口部を覆うカバー部材が設置されており、前記空気増幅装置の前記送出部には、当該送出部を径方向内側に挿入する円筒形状を呈しているストッパを設けており、当該ストッパの外周面には、止めねじが螺入されるねじ孔が周方向に等角度間隔に複数個並んで形成されており、さらに、当該ストッパは、前記圧縮空気噴射装置が濾布式集塵機に取り付けられた状態において、当該ストッパの下端面が前記カバー部材の上面に当接する位置で、前記止めねじを締め込むことによって前記送出部に対して固定されていることを特徴とする。

【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
濾布式集塵機のフィルターに圧縮空気を噴射する圧縮空気噴射装置であって、　圧縮空気が流通する空気流通管と、当該空気流通管から送られる空気を外部の空気を誘引することによって増幅して前記フィルターに噴射する空気増幅装置と、を備えており、　前記空

気流通管は、当該空気流通管から前記空気増幅装置に送る空気が通過する空気流出口を有し、　前記空気増幅装置は、前記空気流出口に接続する空気流入口および当該空気流入口を経て導入される空気を噴射する環状の噴射孔が設けられ、内部に環状の空間が形成されている環状部と、当該環状部に連設され、前記噴射孔から噴射される空気を誘引される空気とともに前記フィルターに送出する筒状の送出部と、を有し、　前記環状部は、上壁部と下壁部とが外周端でかしめによって接合されて構成されており、　前記空気流入口は、前記環状部の前記下壁部に設けられており、　前記送出部の先端は、前記フィルターの内部にまで延伸しており、当該送出部の径方向外側には、前記フィルターの上端開口部を覆うカバー部材が設置されており、

前記空気増幅装置の前記送出部には、当該送出部を径方向内側に挿入する円筒形状を呈しているストッパを設けており、

当該ストッパの外周面には、止めねじが螺入されるねじ孔が周方向に等角度間隔に複数個並んで形成されており、さらに、当該ストッパは、前記圧縮空気噴射装置が濾布式集塵機に取り付けられた状態において、当該ストッパの下端面が前記カバー部材の上面に当接する位置で、前記止めねじを締め込むことによって前記送出部に対して固定されていることを特徴とする圧縮空気噴射装置。